

# あかるいまち21

No.1255 2019年9月4日 組員活動推進課 082-532-1264

	9月累計	2019年度
組員ふやし	19人	558人
出資金ふやし	48万円	4960万円
純増	▲28万円	721万円

## いっせい訪問行動スタート集会 82名の参加！



9月17日からのいっせい訪問行動を2週間後に控えた8月31日、いっせい訪問行動スタート集会が開かれ、82名の組員・職員が参加しました。

記念講演に、7年連続で1万件訪問を続けておられる北海道勤医協の近藤良明部長をお迎えして、訪問行動の意義と学びについて、たっぷりとお話していただきました。（北海道勤労者医療協会：生協と同じように地域に共同組織（友の会）を持つ医療機関。民主医療機関連合会に加盟し無差別平等の医療を実践する医療機関です）

### 訪問行動に参加することで参加者に変化が

機関紙（うちでは「けんこう」）の手配りに職員同行で訪問しようとの提起に、最初は嫌だと言っておられた友の会会員さん（うちでは組員さん）が、実際に対話になると「あなたがいつも新聞配ってくれるてるの、ありがとう」と感謝されて、訪問が楽しくなったと。また、なぜ地域訪問が必要かについて繰り返し学習を続けておられるようで、今では友の会会員さんの参加は2.5倍に増えたそうです。

### 7年のとりくみの中でわかった地域の厳しい実態の数々

- 「朝から頭が痛くて何も食べていない助けて！」と廊下を這うように出てこられたがあった。
- 老朽化が進む団地訪問では、エレベーターのない5階に高齢者の患者さんが住んでおられて、階段の途中で座り込んで休みながらでないと自宅に帰ることができないという状況を目の当たりに。
- 食費を節約するために、3食のうち1食はご主人に処方されていた経腸栄養剤を飲んで我慢していたという90代と70代のご夫婦もおられた。
- 室温が6度や13度で、重ね着して寒さを堪えておられる患者さんがおられる。病気になるような生活の場に患者を戻すだけで本当にいいのかと疑問を感じる。
- 定時制高校の先生から、話歯科の治療ができず口腔崩壊が起こっている高校生、目が悪いのに眼鏡を買えない高校生の話も。



### 学びを力に！！9/17からのいっせい訪問行動への参加を

「『中央保健生協です』というだけで扉を開けてくれる関係を築くことが大切です。」と近藤部長。私たちも一歩踏み出します。9/17からのいっせい訪問行動を多くの参加で成功させましょう。引き続きの参加登録をお待ちしております。